

秋の陽だより

練馬区立光が丘秋の陽小学校

<http://www.akinohi-nerima-tky.ed.jp/>

練馬区光が丘2-1-1

TEL 3976-6331

FAX 5383-3595

第 69 号



平成27年11月2日

体力向上のために

校長 関川 健

先月3日、秋の陽小初の秋の運動会が終わりました。どの学年の子供たちも、春先と比べてグンと成長して、たくましくなったと感じています。さて、運動と言えば、5月に実施した東京都統一体力テストの結果を振り返ってみたいと思います。紙面の都合で、ここでは、5・6年の概要のみ掲載します。

平成27年度 東京都児童・生徒体力・運動能力、生活・運動習慣等調査の概要

年		良好な種目 (偏差値 53 以上)	課題のある種目 (偏差値 50 未満)	★体育授業での改善点 (例)
5年	男子	・反復横跳び (55.3) ・20mシャトルラン (55.8)	・握力 (47.6) ・長座体前屈 (46.2) ・50m走 (49.2) ・立ち幅跳び (48.6)	鉄棒運動, 体づくり運動 (体の柔らかさを高める運動・力強い動きを高める運動), 陸上運動
	女子	・反復横跳び (57.6) ・20mシャトルラン (55.0) ・ソフトボール投げ (54.4)	・握力 (46.9) ・50m走 (49.2) ・立ち幅跳び (45.0)	鉄棒運動, 陸上運動, 体づくり運動 (力強い動きを高める運動)
6年	男子	・上体起こし (56.2) ・20mシャトルラン (60.1) ・ソフトボール投げ (53.3)	・握力 (48.8) ・長座体前屈 (49.3)	鉄棒運動, 体づくり運動 (体の柔らかさを高める運動)
	女子	・20mシャトルラン (56.1) ・ソフトボール投げ (56.7)	・握力 (48.6) ・上体起こし (48.6) ・長座体前屈 (47.9) ・反復横跳び (46.9) ・50m走 (46.8) ・立ち幅跳び (47.7)	鉄棒運動, 体づくり運動 (体の柔らかさ及び巧みな動きを高める運動・力強い動きを高める運動), 陸上運動

※ () 内の値は、東京都平均を50としたときの偏差値

学年や男女によって良好な種目と課題のある種目に違いがありますが、上の学年ほど20mシャトルランやソフトボール投げが良好で、持久力や投げる力が高いことが分かります。体育学習や持久走旬間の取組の成果の一つと考えます。全学年を通して、握力と立ち幅跳びに明らかな課題が見られます。生活の中で重い物を持ったり、遊びの中で跳ねたり物を飛び越えたりするような動きが不足していると考えられます。学校の体育授業の中では、上の表の右欄に示したような運動を中心に授業改善を図るほか、休み時間は**外遊び**をするものとし、鉄棒、雲梯、登り棒などの固定施設を使った遊びを奨励します。日常生活の中では、**雑巾絞り**の経験を多くさせたいです。休み時間にできる様々な体力・運動能力向上につながるような遊びの仕掛け作りなども行っていきます。

体力の向上を図ることは、子供たちが健康で安全な生活を送ることにつながります。体育の授業改善や体力づくりの取組など、学校で取り組めることは積極的に推進します。各ご家庭におかれましても、9月に持ち帰った個人票に書かれたアドバイスを参考にして、できることを実践していけるようご協力をお願いいたします。

11月予定

2日 (月) 全校朝会 挨拶運動始 クラブ	16日 (月) 全校朝会 クラブ
3日 (火) (祝)文化の日	17日 (火) 校区別協議会 (全校5時間授業)
5日 (木) 安全指導 就学時健康診断 特別時程午前授業 13:00 完全下校	18日 (水) 午前授業 6年研究授業 (5校時)
6日 (金) 読書旬間終 挨拶運動終	19日 (木) 小中合同クリーン運動 (6校時) 持久走旬間終
9日 (月) 全校朝会 委員会 持久走旬間開始	20日 (金) なかよし班遊び
10日 (火) 音楽朝会 避難訓練	23日 (月) (祝)勤労感謝の日
12日 (木) 開校記念日 (休業日)	26日 (木) “5才おめでとう秋の陽小学校” 集会
13日 (金) なかよし班遊び	27日 (金) 展覧会
14日 (土) 学校公開日	28日 (土) 展覧会(月曜時間割5時間授業・給食あり)
	30日 (月) 振替休業日

5年 武石移動教室

10月13日(火)から15日(木)の2泊3日で、武石移動教室に出かけました。

【1日目】13日(火)



1日目は、「佐久市子ども未来館」へ行きました。ここでは、地震体験やロッククライミング、地中探検などの体験ができたり、地球内部の様子や宇宙開発の様子などの展示を見たりすることができます。子供たちは、班ごとに楽しく学びました。

夕方、「ベルデ武石」に到着し、夜は「館内ナイトウォーク」です。真っ暗な館内を歩き、「怖かった〜!」「ハラハラして楽しかった〜!」などスリルを楽しみました。

【2日目】14日(水)

午前中は、「黒耀石体験ミュージアム」へ行きました。子供たちは、『黒耀石』『勾玉』『骨角器』のペンダント作りにそれぞれ挑戦しました。完成した世界で一つだけのペンダントは、誇らしげに首にぶらさげました。

お昼は「ともしび博物館」で火おこし体験もしました。上手に火をおこせた子どもたくさんいました。

その後、7.1 kmの「ウォークラリー」に挑戦しました。いくつかのチェックポイントを、グループで協力しながらクリアし、みんなでゴールすることができました。

夜は、キャンプファイヤー。火の神から授かったたき木の火を囲んで歌ったり、マイムマイムなどを踊ったりして、盛り上がりました。



【ウォークラリーチェックポイント俳句】

- ・ゴールまで 残りわずかだ かんぱろう (1組3班)
- ・ハイキング なぞとき正解 うれしいな (2組5班)
- ・紅葉は 赤・黄・だいたい きれいだな (3組2班)



【3日目】15日(木)

最終日。うどん打ち体験をしました。地域の方に教えていただきながら、粉から作ったうどんは、格別においしかったです。

お世話になった「ベルデ武石」の方々への感謝の気持ちを伝え、宿舎を後にして、最後に「松井農園」でリンゴ狩りをしました。4種類のリンゴの味を比べながら、おなかいっぱい食べました。家へのお土産も、真剣に選んで採り、大切に持ち帰りました。

帰校まで、立派な態度で、行動することができました。



挨拶、5分前行動、係の仕事、活動への取り組み方など、いろいろな場面で子供たちの成長が感じられた3日間でした。ベルデ武石の方にも「布団の畳み方が完璧でした!挨拶もとても良かったです。」とお褒めの言葉をいただきました。友達と

協力し合う大切さ、楽しさを存分に体験することができたのではないのでしょうか。保護者の皆様には、持ち物の準備やお子さんの健康管理等をしていただき、ありがとうございました。

※移動教室の詳しい様子は、ホームページで公開していますので、是非ご覧ください。

展覧会

11月27日(金)28日(土)に光が丘秋の陽小学校第3回展覧会を行います。

今回のテーマは、「あそんだ きづいた たのしんだ ひろがった」です。各自、平面作品1点、立体作品1点を展示する予定です。その他、体育館や学校のスペースを使った造形遊びや装飾的な表現も展示する予定です。

子供たちは、遊びや材料とのふれあいから発想を広げ、工夫して表現する活動を中心に学習してきました。また、今回は、秋の陽小学校の校舎が5年目を迎えた記念に、全校で取り組む造形プロジェクトもあります。

是非、ご家族みなさんでご覧いただき、子供たちの勢いのある生命感あふれる表現を感じてください。また、ご自宅でお子さんの作品のことを話題にしていいただければ幸いです。

(学芸的行事委員会 玉置一仁)

読書の取組

本校では、児童の豊かな人間性を育てる取組の目標の一つに「読書に親しむ活動や図書館の活用」をにかけています。具体的な取組としては週2回の朝読書やボランティアの方による読み聞かせの継続、年3回の読書旬間などがあります。

読書旬間には、地域の方によるお話テーリングや、光が丘図書館員によるブックトーク・おはなし会、3年生を対象にした本の探検ラリーなどを行っています。

秋の読書旬間は、10月26日(月)~11月6日(金)の2週間です。カードを利用してめあてを立て、計画的に読書に取り組みます。「読書の木」の葉に読んだ本の書名と一言感想を書き、お互いに交流し合います。また、先生や図書ボランティアの方々子供たちに読んで欲しい本を、展示します。

ご家庭でも本を読む機会を共有して、秋の夜長にお子さんといっしょに読書を楽しんでみませんか。

(図書部 下田俊子)

持久走旬間

5月に引き続き、今年度2回目となる持久走旬間が11月9日より始まります。19日(木)までの中休み(10:35~10:40)の5分間、低・中・高学年に分かれて校庭のそれぞれのコースを走ります。1学期は多くの児童が旬間に意欲的に取り組む姿が見られました。運動委員会の児童は準備をしたり、ペースメーカーを務め各コースの周回数を教えたりして、みんなをサポートしていきます。

旬間に先立ち、一人一人の児童に自分に合っためあてをもたせ主体的な取組ができるようにします。

風邪がはやり始めるこの時期、丈夫な体づくりを目指して、健康面に留意するきっかけにもなって欲しいと思います。

体育の授業でも持久走に取り組む期間となります。寒さに負けずに、自分のめあてに向かって走り続けることを通して、持久力の向上を図っていきます。

(体育的行事委員会 近藤 洵)

5才おめでとう秋の陽小学校集会

11月12日(木)に、6回目の開校記念日を迎えます。校舎改築のため最初の1年は、旧七小にいたので、新校舎になってから、今年で5年目となりますので、お祝いの集会をすることにしました。

開校記念日は、休業日なので、「5才おめでとう秋の陽小学校」集会として、11月26日(木)1校時に行います。

展覧会に合わせ、校舎を飾り付けます。中庭には5をモチーフにした旗を飾り付ける予定です。窓には、カラーシールをハート型に切り抜き、貼る予定です。当日窓に貼るので、9時頃完成します。それを全校で眺めながら、校歌を歌います。

当日の天気が晴れることを祈って、準備をしている最中です。展覧会にお越しの際、中庭の様子もぜひご覧ください。

(特別活動部 保坂浩美)

図工だより

幼い子供と一緒に歩いていると、道ばたから小さな石ころやゴミのようなものを拾い上げ、大事そうに持ち帰ろうとすることがよくあります。多くの親は、「あら、汚い!」「そんなもの捨てなさい」などと言ってしまいがちです。でも、そこでちょっと待って、「なぜ子供はそれを拾ったのだろう?」と考えたことはあるでしょうか?子供が、数ある石ころやゴミのようなものの中から選んで拾い上げたこと、それにはきっと理由があるのだと思います。「汚い」「捨てなさい」と言ってしまいう前に、「どこが気に入ってこれを拾ったの?」「どのあたりがいいと思ったの?」と聞いてあげれば、きっと何かしら素敵な答えを聞いたのかな、と思います。

私たち大人は、身の回りにある様々なことを、経験を通して概念化してとらえていきます。「道ばたに落ちている」は「価値が無い」という具合に、「子供の表現」は「拙い」と勝手に思い込んでいることも少なくはありません。子供には子供の、美に対する独自の感じ方があるはずですから、大人がわかったつもりでいる感覚は邪魔になることも多いです。

子供が数あるものの中から1つを選んだ理由、拾い上げたものに感じた美しさや面白さ、それらを一つ一つ認め、丁寧に価値付けしていくことに図工・美術の意義があります。私たち大人が当たり前だと思っている概念的な価値観は子供の表現の前ではあまり意味をもちません。

子供が図工作品を持ち帰った日には、素直な気持ちで、子供の感覚に自分を重ね合わせ、子供が「道ばたから選んで拾い上げたもの」の本当の意味を感じてみるのもよいのではないのでしょうか。

11月27日・28日に展覧会を行います。ゆっくりご覧いただければ幸いです。

(図工主任 玉置 一仁)

光四中からのお知らせ

11月4(水)、5(木)、6日(金)の3日間、光四中の生徒が朝、本校に来てあいさつ運動をしてくれます。制服を着た中学生が門に立ってあいさつをしてくれると、気持ちが引き締まります。私たちも自分から進んであいさつできるといいですね。

11月19日(木)の6時間目には、小中合同クリーン運動を行います。なかよし班に中学生が付き添い、秋の陽小・光四中の校庭とその周りの歩道のゴミや落ち葉を拾います。上級生は下級生をリードし、交流を図りながら活動していきたいです。当日は、軍手かゴム手袋、ビニール袋が必要です。準備をお願いいたします。

(小中連携クリエイター 伊藤 佳子)

職員室のひととき

今年度、朝の始業時刻を5分早め、全校で集まる朝会や集会の開始時刻が早まりました。また、今年度の生活指導の重点の一つを「時間を守る」とし、校内の時計をほとんど電波時計に変えました。チャイムを聞いてから動くのではなく、自分たちで時計を見て率先して行動できる子供たちになってきています。

1学期終業式、2学期始業式の開始5分前には、全学年が集合し、式を始めることができました。式に向かう子供たちの表情は引き締り、頑張る気持ちが伝わってきました。これからもさらに伸びる、秋の陽の子供たちです。

(副校長 平岡 そえみ)